



ワークショップ
プログラム

垂井町の将来を考える 高校生ワークショップ

プログラム

1. あいさつ・説明
2. 住みたいまちってどんなまち？
3. 今の垂井町に足りないことは？
4. 全体発表

タイムスケジュール

□ ワークショップは、以下の手順を進めてまいります。

はじめに	
1 事務局あいさつ (5分)	□ 事務局からごあいさついたします。
2 プログラム説明(10分)	□ プログラムについてご説明いたします。
プログラム	
3 住みたいまちってどんなまち? (5分)	□ テーマに沿った意見を、ポストイット(カード)に書き出します。 □ ポストイットは何枚書いてもかまいませんが、 1枚には1つの事柄しか書かない ようにしてください。
4 ポストイットに書いた意見をグループ内で発表しよう! (30分)	□ 進行役の案内で、グループごとに意見を発表します。 □ 進行役の指示で 進めてください。 □ 1回の発言は1分以内 にまとめてください。
5 今の垂井町に足りないことは? (5分)	□ テーマに沿った意見を、ポストイット(カード)に書き出します。 □ ポストイットは何枚書いてもかまいませんが、 1枚には1つの事柄しか書かない ようにしてください。
6 ポストイットに書いた意見をグループ内で発表しよう! (30分)	□ 進行役の案内で、グループごとに意見を発表します。 □ 進行役の指示で 進めてください。 □ 1回の発言は1分以内 にまとめてください。
7 ボードをまとめよう! (10分)	□ 意見交換の内容をボードに分かりやすくまとめてください。
8 それぞれのグループでまとめた意見を、全体の場で発表しよう! (各5分)	□ 話し合ったことを、全体の場で発表します。

①ワークショップとは何？



ワークショップ（Work Shop）という言葉は、「仕事場、工作室」を意味します。Work は身体を動かすこと、Shop は自分で作ったものを公開すること、したがって、ワークショップとは、「様々な人が集まり、共同作業を通じて、何かを創り出す行為」と言えます。

本日のワークショップは、垂井町の次期総合計画に、皆様のご意見を反映させるために行うものです。

②最初に、みなさんにお願い！

□ グループでの話し合いでは、次の3つの原則を守ってください。

- 参加者に上下関係はありません
⇒ルールに従い、水平な関係で活発な意見交換をお願いします
- お互いの話に耳を傾け、多様な意見を受け入れましょう
⇒頭ごなしに相手の意見を批判することはやめましょう
- ワークショップは決められた結論に導くものではありません
⇒思いのまま、自由に意見を出してください

- 1回の発言は1分以内にまとめてください。
- 他の参加者が発言しているときには、発言しないでください。
- グループごとに進行役（ファシリテーター）がいます。進行役の指示に従って、活発に意見交換してください。

③ワークショップの進め方

- ❑ テーマにそったご自分の考えを、ポストイットに記載しましょう。合っている・間違っているなどはありませんので自由に、正直に書いてください。
- ❑ グループごとに用意されたボードに、ご自分の考えを記入したポストイットを貼りながら周りの方に発表していただき、最後に以下のイメージのようにテーマごとにとりまとめてください。
- ❑ 誰が見ても分かりやすいように、マーカーなどを使ってきれいに整理してみてください。



